



香川の
土地改良

発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町五丁目1番29号
TEL (087) 832-7140
FAX (087) 832-7150
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



豊稔池のゆる抜き（観音寺市大野原町）

目次

- 1. 令和2年度農林水産予算概算要求 2~3
- 2. 令和元年度多面的機能支払交付金事務研修会開催 4
- 3. 西讃管内土地改良事業研修会並びに土地改良相談開催 5
- 4. 「大野原開拓物語り」第十二回 6
- 5. 豊稔池のゆる抜き／会と催し 7
- 6. 第42回全国土地改良大会岐阜大会 8

令和2年度農林水産予算概算要求

8月30日、農林水産省の令和2年度予算の概算要求が発表され、予算総額は、対前年度比118.2%の2兆7,307億円、このうち、公共事業費は8,436億円（対前年度比121.1%）、非公共事業費は1兆8,871億円（対前年度比116.9%）となっている。

また、農林水産省予算のうち、農村振興局関係予算における公共事業費の農業農村整備は、対前年度比122.0%の3,978億円となっており、これに農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）と農地耕作条件改善事業（非公共）を合わせた農業農村整備事業関係予算は、対前年度比122.0%の5,388億円と大幅な増額要求となっている。

総括表

区 分	元 年 度 予 算 額	2 年 度 要 求 ・ 要 望 額	対前年度比
	億円	億円	%
農林水産予算総額	23,108	27,307	118.2
1. 公共事業費	6,966	8,436	121.1
一般公共事業費	6,770	8,240	121.7
災害復旧等事業費	196	196	100.0
2. 非公共事業費	16,142	18,871	116.9

- (注) 1 金額は関係ベース。
 2 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 3 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

農業農村整備事業関係予算の概要

	元 年 度 予 算 額	2 年 度 概 算 要 求 額	対前年度比
	億円	億円	%
農業農村整備事業	3,260	3,978	122.0
農山漁村地域整備交付金 （農業農村整備分）	650	780	120.0
農地耕作条件改善事業 農業水路等長寿命化・防災減災事業 （非公共）	508	631	124.3
計	4,418	5,388	122.0

- (注) 1 計数は四捨五入のため、端数において合計とは一致しないものがある。

概算要求の重点事項（土地改良事業関係抜粋）

1. 「スマート農業」の実現と強い農業のための基盤づくり

（1）農業農村基盤整備（競争力強化・国土強靱化）

- ①農業農村整備事業＜公共＞ 3,978億円
 農業の競争力強化や農村地域の国土強靱化を図るため、農地の大区画化・汎用化や水路のパイプライン化、老朽化した農業水利施設の長寿命化や豪雨・耐震化対策等を推進するとともに、スマート農業の基礎インフラとして、先端技術の利用に必要な無線局等の整備、ICTを用いた水管理省力化技術の導入等も推進
- ②農地耕作条件改善事業 350億円
 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、事業を実施すること等により、区画拡大等を促進
- ③農業水路等長寿命化・防災減災事業 281億円
 農業生産活動の基盤となる農業水利施設の機能を安定的に発揮させるため、機動的かつ効率的な長寿命化対策及び防災減災対策を支援
- ④農山漁村地域整備交付金＜公共＞ （農業農村整備分）780億円
 地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策に必要な交付金を交付

2. 担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進

（1）農地中間管理機構による農地集積・集約化と農業委員会による農地利用の最適化

- ①農地の大区画化等の推進＜公共＞ 1,854億円の内数
 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者からの申請によらず、都道府県が、農業者の費用負担等を求めずに基盤整備事業を実施すること等により、地域の特性に応じた農地の大区画化・汎用化等を推進
- ②農地耕作条件改善事業＜再掲＞ 350億円
 農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化や高収益作物への転換を推進するため、機構による担い手への農地の集積・集約化が行われる地域等において、農業者の費用負担の軽減を図りつつ、事業を実施すること等により、区画拡大等を促進

3. 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

（1）水田フル活用の推進

- 水田農業の高収益化の推進 （水田活用の直接支払交付金）
3,215億円の内数
 ・高収益作物の導入・定着を図るため、「水田農業高収益化推進計画」に基づき、国のみならず地方公共団体等の関係部局が連携し、水田における高収益作物への転換、水田の畑地化・汎用化のための基盤整備、栽培技術や機械・施設の導入、販路確保等の取組を計画的かつ一体的に推進 （農地の大区画化等の推進）
1,854億円の内数
（持続的生産強化対策事業）
233億円の内数
（畜産生産力・生産体制強化対策事業）
16億円の内数

令和元年度多面的機能支払交付金事務研修会開催

香川県多面的機能発揮促進協議会は、6月4日のさぬき市・三木町を皮切りに、制度の一部改正並びに提出書類様式の変更について研修会を開催し、県内の活動組織の代表者等約600名の参加を得た。

研修会では、新規拡充として、多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援等について加算措置が行われることや、対象農用地が拡大され、本年度より資源向上支援交付金の算定対象になること、更に、資源向上支払（長寿命化）の取扱いが見直され、原則として、「工事1件当たりの費用が200万円未満になった」こと等が説明された。また、本年度より本制度が二期目に入るにあたり、活動組織が作成する書類の様式が変更になったので、使い方について、パソコンを用いて操作をしながら説明を行った。

説明会一覧表		
開催日	市町名	組織数
6月4日	さぬき市	26
6月4日	三木町	15
6月7日	善通寺市	23
6月10日	坂出市	7
6月10日	丸亀市	17
6月11日	高松市	31
6月11日	東かがわ市	21
6月12日	琴平町	5
6月12日	綾川町	29
6月13日	三豊市	55
6月14日	土庄町	3
6月14日	小豆島町	5
6月18日	多度津町	6
7月9日	まんのう町	36
7月17日	観音寺市	40
計		319



東讃管内



小豆管内



中讃管内



西讃管内

西讃管内土地改良事業研修会並びに土地改良相談開催

8月30日、観音寺グランドホテルにおいて、三豊地区土地改良協議会主催による土地改良事業研修会が開催され、引き続き本会の土地改良相談を実施した。

カリキュラム	講 師
1. 管内農業農村整備事業の実施状況について (県営)	香川県西讃土地改良事務所 事業第一課 都築課長
2. 管内農業農村整備事業の実施状況について (団体営)	香川県西讃土地改良事務所 指導課 横山課長
3. 基盤整備事業制度について	香川県西讃土地改良事務所 指導課 秋朝副主幹
4. 農業用ため池の管理及び保全に関する法律の 施行に伴う取組について	香川県農政水産部 土地改良課 片岡課長補佐 香川県西讃土地改良事務所 指導課 横山課長
5. 農地中間管理事業の推進について	香川県農地機構 栗本事務局次長
6. 集落営農と人・農地プランの実質化について	香川県西讃農業改良普及センター 山主任
7. 土地改良施設の資産評価について	香川県土地改良事業団体連合会 会員支援課 高橋課長補佐



三豊地区土地改良協議会 薦田会長による挨拶



土地改良相談開設

土地改良相談Q & A

Q：土地改良法の一部改正に伴い、専任職員の設置、複式簿記、員外監事等大きな変更を求められているが絶対に取り組まなければならないのか。また、員外監事はこういった要件が必要か。

A：貸借対照表の作成及び員外監事の設置は義務であるが、専任職員の設置は義務ではない。員外監事の規定は、組合員以外の第三者の立場から監査を行うことで、監査機能をより強化しようとするものである。員外監事の資格要件は特に定まっておらず、例としては、地方公共団体、農協の退職者、会計事務に携わった者などが挙げられる。

大野原開拓物語り

おおのほら
かいたくものがたり

第十二回 百姓が集団逃散

「四国作家」同人 平井 忠志

大野原町（観音寺市）の井関池は、江戸時代のはじめに柞田川を締め切って築かれました。このため、流域が大きく、水の貯まりは抜群でした。

ただ一つだけ泣き所がありました。それは洪水の度に大量の土石が流下し、井関池に堆積することです。池中に堆積した土砂の排除は頭痛の種でした。井関池の水利団体は、「あくた抜きの大樋」（土砂吐け樋門）が必要であると、丸亀藩に働きかけました。

藩は、三尺四方の樋門の設置を計画し、柞田川下流の黒淵村（観音寺市）にその意向を打診しました。黒淵村は柞田川河口の左右岸にあり、集落は河床より低い所がありました。

「井関池の土砂を放出されると、河床がますます高くなる。それでは洪水のときに村が水没する」

黒淵村は強硬に反対しました。ところが藩は、それほど心配なら高所へ集団移転させてもよい。むろん移転の補償費は支払うから、と説得しました。

黒淵村は、「たとえ屋敷の移転費を少々貰っても、田畑が水没したのでは困ります。それに三十軒、五十軒もの集団移転先は、讃岐ではございません」と、あくまで反対を続けました。

藩はしぶれを切らして、ついに井関池の土砂吐け樋門工事を強行しました。途方に暮れた百姓たちは、「このうえは、阿波様におすがり申し上げるほかあるまい」と、相談を重ねました。

これを聞いた阿波藩の役人たちは、「十手など、取扱い申さずよう」と手荒な取り扱いをしない方針で、百姓の越境に備えていました。

安政三年（一八五六）四月、黒淵村の百姓たちは三々五々、深夜に家を抜け出し、雲辺寺山を越えて阿波に逃亡しました。

阿波の村役人たちは、大わらわでした。仮宿舎の準備、寝具や食料の手配、百姓たちからの事情聴取と調書の作成、藩への報告など手配りに追われました。

一方、讃岐では事件に関係する庄屋や大庄屋たちが阿波にかけつけました。そして百姓たちを脅したりなだめたりしながら説得を続けました。

百姓たちが庄屋に付き添われ、讃岐に帰ったのは、四月の下旬でした。



井 関 池

豊稔池でゆる抜き～豪快な放水ショー～

観音寺市大野原町の豊稔池で8月27日、「ゆる抜き」が行われ、県内外から訪れた家族連れや写真愛好家ら約200人が大きな音を響かせる豪快な「放水ショー」を見守った。

貯水量約160万立方メートルを誇る豊稔池は、旧大野原町を中心に約470ヘクタールに農業用水を供給。中世ヨーロッパの古城を思わせる堰堤が国の重要文化財に指定されている。

ゆる抜きは下流にある井関池の貯水量を見極めながら7月末から8月にかけて池を管理する豊稔池土地改良区（薦田通夫理事長）が実施。薦田理事長によると、今年は7月上旬から貯水率100パーセントの状態が続いているため28日以降も状況を見極めながらゆる抜きを行うという。

この日は、午前10時から土地改良区の関係者が、2ヶ所の「ゆる」と呼ばれる取水口のバルブを開放。蒸し暑さが残る中、ごう音とともに毎秒約4立方メートルの水が一気に吹き出すと、周辺は見るうちに細かな水しぶきと涼風で満たされ、見物客からは大きな歓声が上がった。



豊稔池のゆる抜きに見入る大勢の見物客

会 と 催 し

開催月日	会 の 名 称	開催場所
8月27日	豊稔池の開樋（放流）	観音寺市
8月30日	西讃管内土地改良事業研修会、土地改良相談	観音寺市
9月3日	まんのう町土地改良区統合整備推進協議会幹事会	まんのう町
9月7日	矢延平六追悼法要（香川町浅野土地改良区）	高松市
9月8日	新池神社神事例祭（香川町浅野土地改良区）	高松市
9月10日	全国ため池等整備事業推進協議会通常総会	東京都
9月10日	都道府県土地改良事業団体連合会会長・事務責任者合同会議	東京都



香川県ホームページ「かがわの農業農村整備」
URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/tochikai/>



第42回

全国土地改良大会

岐阜大会

2019年10月16日(水)

岐阜メモリアルセンター
で愛ドーム

清流の国ぎふ

清流で未来をうるおす土地改良
↳ 水土里の恵みを新たな世代へ

下呂市 小坂の滝



瀬戸川用水



美濃和紙あかりアート展



曾代用水



大区画圃場



[主催]

全国土地改良事業団体連合会

岐阜県土地改良事業団体連合会